

主なオプション(追加)検査の内容

★＝標準コースには組み込まれております

・人間ドック・生活習慣病健診・健康診断などの決まったコースに追加する検査です。

	検査名	検査項目	検査の目的など
整形外科系	1, 骨粗鬆症ドック	・腰椎X線・骨密度 ・血清NTX ・骨型ALP	骨粗鬆症について腰部X線検査、骨密度などで骨の状態をしらべ、血液検査で予兆をしらべます。閉経後5～10年の方は注意が必要です。
脳神経血管系	2, 脳ドック 	・頭部MRI ・頭部MRA ・頸動脈超音波	磁力を用いて脳の異常(腫瘍)や脳血管の異常(出血・梗塞・動脈瘤)をしらべる検査と頸動脈に超音波をあて血管壁の異常をしらべる検査を組み合わせることで無症状のうちに脳の状態をしらべる事ができます。 注意: ペースメーカーや脳動脈瘤クリッピング術などを行った方、他入れ歯や体内に金属を埋め込んだ方、まゆ墨などの金属粉が体表面のおありの方は検査が出来ない事がありますのでご相談下さい。
泌内系分	3, 甲状腺検査	・甲状腺超音波 ・TSH・FT3・FT4	甲状腺の腫瘍の有無等とホルモンを測定し、甲状腺機能の異常をしらべます。
	4, 動脈硬化症検査 	4, ABI+PWV (血圧脈波検査) 5, ABI+PWV (血圧脈波検査) + 頸動脈超音波	ABIは手足の血圧比で血管の狭窄程度をしらべ、PWVは脈の伝わり方を解析し、動脈硬化の程度をしらべる検査です。 ABI+PWV検査に頸動脈からの超音波の反射で血管内の脂肪の蓄積など血管内の動脈硬化の進展度合いを調べる検査を組み合わせる事で、より詳しくしらべる事ができます。
呼吸器系	6, 睡眠時無呼吸簡易検査	酸素飽和度 呼吸モニター	夜間睡眠中の血中酸素濃度及と呼吸状態を測定し、その値から睡眠時での無呼吸の状態を把握します。
	7, 肺検査	喀痰細胞診	喀痰に悪性の細胞があるかしらべます。喫煙者で喫煙年数×1日に吸う本数の計が400以上の方は受診をお勧めします
	CT検査 	8, 胸部CT 9, 腹部CT 10, 胸部+腹部CT 11, 内臓脂肪面積	X線を用いて行う肺癌他、胸の病気に対するより詳しい検査です。 主に腹部臓器の異常をしらべます。超音波検査にくらべ皮下脂肪・腸内ガスの影響を受けずにしらべる事が出来ます。 腹部CT画像をコンピューター解析し内臓脂肪面積を割り出します。
消化器系	12, 経鼻内視鏡検査★		内視鏡を鼻孔から挿入して食道・胃・十二指腸粘膜の状態を医師が直接観察する検査です。
	13, ABC胃がんリスク検診(血液検査)		胃の萎縮の状態や胃がんの原因の一つであるピロリ菌感染有無を血液で調べる検査です。(ピロリ菌除菌済みの方は御相談下さい)
	腫瘍マーカー ★	14, CEA 15, CA19-9 16, AFP	腫瘍からでる物質を血液を用いて行う検査で、参考値として補助的に診断できます。CEAは消化器系、CA19-9は膵臓・胆管系、AFPは肝臓を主にしらべます。
		30, PSA(男性)	血液で主に前立腺の癌などをしらべます。他の腫瘍マーカーより精度は高いですがあくまで参考値で補助的検査となります。
		27, CA 125(女性)	血液を用いて参考値として補助的に行う検査で、主に卵巣の癌などをしらべます。 注意: 生理期間中は避けて下さい。
婦人科系検査	18, 乳癌検査	・乳腺超音波 ・マンモグラフィ	乳房のしこりの有無や乳腺の異常を超音波、乳房用X線それぞれ性質の異なる方法で診断します。
	20, 子宮頸がん検診	・子宮頸部細胞診 内診	専門医師が子宮頸部の組織細胞を採り、内診します。
	21, 子宮体がん検診	・子宮体部細胞診 内診	専門医師が子宮体部の組織細胞を採取し、内診します。
	23, HPV検査 (ヒトパピローマウイルス)	HPV遺伝子検査	子宮頸がんの原因ウイルスの有無を測定します。
他	30, 感染症検査	HCV抗体★	血液を用いてC型肝炎に感染しているかなどを調べます。

注意: 子宮癌検査・診察は毎週月曜日午後と月一回土曜日行っております。(実施日はお問い合わせ下さい)